

～構成団体～
連合長崎
県平和運動センター
同盟友愛連絡会
県中連懇話会
労働金庫
全労済
県生活協同組合連合会



一発行所
長崎県労働者福祉協議会
〒850-0031
長崎市桜町9-6
長崎県勤労福祉会館内
☎ 095-811-6131
roufuku-nagasaki@io.ocn.ne.jp
発行日 隔月1日
発行責任者 桧田憲二

変えよう! 奨学金 若者の学びと成長を社会全体で支えよう! 署名活動実施中 若者を苦しめる奨学金問題の解決を!

家庭の負担重く高騰し続ける大学の学費

70年代半ば以降「受益者負担論」に基づく教育政策によって公費支出が抑えられた結果大学の授業料の値上げが繰り返され、わが国の学費は世界で最も高い水準となりました。同時に大学生を持つ親の負担も大きく膨らみ続けています。

2人に1人が奨学金利用 家庭の収入は減少の一途

学費が高くても何とかやってこれたのは、「教育費がかかるころには賃金が上がる」という日本型雇用システムが機能していたからです。しかし、経済の悪化や雇用制度の変化により、家計収入は減少の一途をたどっています。親の経済力の低下に伴い、奨学金に頼らなければ大学に進学できない学生が多数を占めるようになりました。

貸与なのに「奨学金」? 奨学金の9割が貸与型

わが国の奨学金の約9割が貸与型で、その多くが利息の付く「奨学金」という名のローンになっています。かつて日本育英会(現日本学生支援機構)の奨学金は無利子でした。それが、政府の教育政策の転換により、1984年に有利子枠が作られ、その後有利子枠が拡大が拡大し続けました。今や奨学金を利用する大学生の2/3が有利子枠となっています。無利子枠が少ないため、基準を満たしても無利子枠の貸与を受けられない学生が大勢います。

返したくても返せない 厳しい生活状況

卒業しても充分な収入が得られず、返済に苦しむ若者が増え、延滞者は33万人に及んでいます。

▲延滞者の約8割が年収300万円以下

3ヶ月以上の延滞者は46%が非正規雇用もしくは無職、80%以上が年収300万円以下です。

▲一生、返済に追われることも?!

延滞者には延滞金(5%)が課されます。延滞後は返還金がまず延滞金に当てられるので、元金はいつまでたっても減らず、一生、奨学金返済に追われることになります。また、奨学金返済が結婚の妨げとなったり、利用者同士が結婚した場合には2人分の返還を負うことになります。

給付型奨学金の導入・拡充と 教育費負担の軽減を求める要請

【要請事項】(内閣総理大臣 殿)

1. 貸与型から給付型へ、奨学金制度を抜本的に転換するよう求めます。速やかに大学等において国の給付型奨学金制度を導入するとともに、高校を含めて拡充してください。
2. 貸与型奨学金は無利子とし、延滞金は廃止(廃止までの間、返済金は元金・利息・延滞金の順に充当)してください。また、所得に応じた無理のない返済制度をつくり、返済困難者の実情に即して適切な救済を行ってください。
3. 大学等の学費の引き下げや授業料減免の拡充の政策を実行してください。

奨学金問題でセミナー開催!!

県労福協は「2015 生活底上げ 福祉強化キャンペーン」取り組みの一環として「奨学金問題の現状と課題」～真に学びと成長を支える学費と奨学金制度を目指して～をテーマにセミナーを開催した。

今回の特徴は、民主党県議(5人)、社民党幹事長と県議1名、長崎県教育庁、長崎市消費生活センター(3名)、弁護士会(3名)、長崎県社会福祉協議1名の参加、労働組合(各産別)、県労福協役員、福祉事業団体、ライフサポートセンター相談員(2名)計59名の参加のもと開催する事ができた。

長崎県労福協セミナー



労働組合の会計税務研修会開催 !!

県労福協は1月21日(木)九州労働金庫長崎支店会議室において「労働組合等の会計税務に係る実務マニュアル」をもとに研修会を開催した。

労働組合役員、事務担当者、福祉事業団体職員の出席も含め27名が受講した。主に、労働組合会計の目的、労働組合会計の実務、労働組合の会計監査・目的、留意事項などであった。質疑では、数件の質問があり、今後改善すべき点もあるなど、参考になったと思う。



各地区労福協だより

長崎地区労福協 ライフプランセミナー開催

長崎地区労福協は1月26日(火)、残雪の厳しい寒さの中「2015年度 第2回ライフプランセミナー」を開催した。当初は120名近くが参加予定であったが、なんと過去最多の大雪に見舞われたことから、73名の参加者にとどまった。私たちはお金の問題を一日たりとも切り離して考える事はできない。その意味では、学習する良い機会であった。内容は「知って得するライフ・マネープラン」詳細は



割愛しますが、「ライフプラン」に関する相談は「ライフサポートセンター長崎」にいつでもどうぞお問い合わせください。相談員が優しく対応いたします。



1. 九州ろうきんでは、3月31日(木)まで「教育ローンキャンペーン」および「ろうきんダイレクト○○○○ありがとうキャンペーン」を実施しています。○○○○に入るひらがなカタカナ4文字は何でしょうか？
2. 全労済の2015年12月2日東日本多声震災「○○○○○○キャンペーン」義援金贈呈式をおこないました。○○○○○○をお応え下さい。

◎答えはハガキかFAXで、〒番号・住所・氏名・職場名を明記し県労福協へ送付ください。

北松地区労福協 ライフプランセミナー開催

北松地区労福協は1月27日(水)、残雪が厳しい中「50歳代セミナー」を開催した。ところが大雪で水道管の破裂など、その対策等の関係で参加者が減少したのは残念であった。なお、労金北松支店、全労済佐世保支所から講師をお願いした。

上五島地区労福協 ライフプランセミナー開催

上五島地区労福協は11月15日(日)に労金五島支店主催の30周年記念イベントも兼ねて「ふらばーるバレー大会」を行った。各単組から90名以上が参加し、閉会式には、ろうきんのクイズや支店長とのじゃんけん抽選会を行い、交流を深めた。



事務局だより

ライフサポートセンター佐世保 移転のお知らせ

「ライフサポートセンター佐世保」は3月1日より佐世保市稻荷町2-28 労働福祉センター2階(連合長崎佐世保地協事務所)に移転します。

なお、相談日は毎週火曜日・木曜日の2日になり、フリーダイヤルはこれまで通り月曜日から金曜日の10時~17時の受け付けです。

◎締切日は3月25日(金) (当日消印有効)
◎当選者10人の方に「お楽しみプレゼント?」をお送りします。正解者多数の場合は抽選で決めます。

◎送り先
〒850-0031 長崎市桜町9-6 勤労福祉会館内
長崎県労福協クイズ係
◎FAX (095) 811-6132

◎前月号当選者 (敬称略)

西崎 京子 (長崎)	山口みゆき (長崎)
岳藤 陽子 (大村)	上島 千鶴 (大村)
永田 容子 (佐世保)	水口千代子 (大村)
中尾 律子 (大村)	森田 仁 (佐世保)
今中 力 (佐世保)	吉川 綾子 (大村)

★★「あしなが育英会支援キャンペーン」への ～ご協力、ありがとうございました。～

東日本大震災以降、福祉金融機関として活動するろうきんでは、

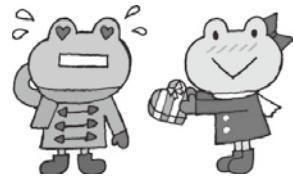
『あしなが育英会』を支援先の一つとして、より多くの子供たちの成長の支援に取り組んでいます。

2015年末キャンペーンは、「あしなが育英会支援キャンペーン」として11月～12月のキャンペーン期間中に預けていただいた定期預金(団体預金・財形・エース預金、退職者専用定期等を除く定期預金を対象に0.02%相当額を九州ろうきん>が拠出し、

あしなが育英会へ寄付します)の新規・入金額の結集に向けて、年末一時金の支給ゾーンを中心に集中的な結集運動を展開してきました。

おかげさまで、長崎県本部目標13億8百万円に対し、16億36百万円・達成率125.23%となりました。

ご協力いただきました会員構成員・ろうきん友の会等のお客さま方々に心よりお礼申し上げます。



店名	目標	11～12月の実績	目標達成率
長崎支店	342,000	435,912	127.45%
佐世保支店	265,000	325,741	122.92%
北松支店	85,000	96,371	113.37%
島原支店	207,000	115,872	55.97%
諫早支店	145,000	270,895	186.82%
大村支店	121,000	169,059	139.71%
長崎県庁支店	67,000	120,852	180.37%
五島支店	76,000	103,368	136.01%
長崎合計	1,308,000	1,636,077	125.23%

★★「教育ローンキャンペーン」および 「ろうきんダイレクトログインありがとうキャンペーン」実施中！

九州ろうきんでは、3月末まで「教育ローンキャンペーン」をおこなっています。
「日中は仕事で窓口へ行くのが難しい」という方には、夕方や土・日曜日はローンセンターをお気軽にご利用ください。また、最寄りの店舗でも15時以降の予約を受け付けてご相談いただいております。この機会に是非、教育ローンやカーライフローン、住宅ローンをはじめローンのことならなんでもお気軽にご相談ください。

《もうひとつうれしいお知らせ》… 「ろうきんダイレクト」のご新規・既契約の方を対象にキャンペーン期間中に、ろうきんダイレクトにログインし、代表口座の残高が5,000円以上の顧客の中から抽選で、合計460名の方に「ツカエルさんQUOカード(700円分×278枚)」または「ツカエルさんマグネット(150円相当×182枚)」を進呈します。当選は、賞品の発送(4月下旬)をもってかえさせていただきます。

2016年
3月31日(木)
まで!!

ろうきんダイレクト ログインありがとうキャンペーン

期間: 2016年1月1日(金)～3月31日(木)

抽選でプレゼント!!
期間中、ろうきんダイレクトにログインしていただいた方の中から合計460名の方に



ツカエルさん
QUOカード
(700円分)
278名

または



ツカエルさん
フォトフレーム
マグネット
182名

※2016年3月末時点で代表口座の残高が5,000円以上の方が対象となります。当選発表については、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
なお自動抽選となり賞品の選択はできませんので、あらかじめご了承ください。

とっても便利で年会費は無料、振込手数料も
安いのに、使わないなんてもったいない!
サービス開始登録は簡単!

残高照会、お振込・お振替、
定期預金のお取引、
ローンの一部繰上げ返済..
わざわざ窓口に行かなくても
パソコン、スマホ、電話で
お手続きできます!

★スマートの方は左記QRコードより
直接ログイン画面にアクセスできます。



ご不明な点は
0120-030-272まで
お電話ください♪

<http://kyusyu.rokin.or.jp/> 九州ろうきん
みんなのろうきん

東日本大震災復興支援活動「あんしん日本キャンペーン」 義援金贈呈式 開催の報告について

東日本大震災で被災された皆様に対し心よりお見舞い申し上げます。

全労済長崎県本部（本部長 原田 敏春）、全労済指定整備工場長崎県協議会（会長 池田 康則 有限会社池田自動車工業）は連合長崎、長崎県労福協（会長 森 光一）の多大なご協力を頂戴し、2011年6月からあしかけ5年にわたり、東日本大震災の被災者支援を目的とした「あんしん日本キャンペーン」をおこなってまいりました。

このキャンペーンは全労済組合員のみなさまが、「修理」、「点検・整備」、「車検」の際に全労済指定整備工場長崎県協議会加盟工場をご活用なさいますと、加盟工場と全労済長崎県本部が組合員にかわって募金を行うというものです。

積み立てた義援金は総額2,580,400円となりました。

そして2015年12月2日午前10時より全労済長崎県本部5階会議室にて、東日本大震災復興支援活動「あんしん日本キャンペーン」義援金贈呈式を開催しました。義援金は日本赤十字社長崎県支部を通じて、被災者の方々へお渡しいたしました。

贈呈式は全労済指定整備工場長崎県協議会加盟工場、協力団体、マスコミ関係者、総勢50名のご出席をいただきました。また、新聞5社、テレビ局4社からの取材は代表して原田本部長（全労済長崎県本部）が対応いたしました。

東日本大震災復興支援活動期間、全労済指定整備工場長崎県協議会加盟工場をご利用いただきました組合員の皆さまへご報告いたします。

ありがとうございました。



＜全労済長崎県本部 本部長 原田 敏春＞
被災された東北の皆さまの復興のお役に立つことを願っています。



＜全労済指定整備工場長崎県協議会 会長
池田 康則（有限会社 池田自動車工業 代表取締役）＞
加盟工場から積極的にこの活動を続けていこうという声があがりました。



＜連合長崎・長崎県労福協 会長 森 光一＞
「たすけあい」の精神を大切にこの活動に協力してきました。



- 日時
2015年12月2日(水)午前10時
- 会場
全労済長崎県本部 5階会議室
- 贈呈者
全労済指定整備工場 長崎県協議会 会長 池田 康則
(有限会社 池田自動車工業)
全労済長崎県本部 本部長 原田 敏春
連合長崎・長崎県労福協 会長 森 光一
- 受贈者
日本赤十字社 長崎県支部 事務局長 森下 傳太郎

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

【お問い合わせ先】下記の全労済長崎県本部各支所へ

- | | |
|---------|---|
| ■ 長崎支所 | 長崎市宝栄町3番15号
TEL (095)864-7144 FAX (095)862-8127 |
| ■ 佐世保支所 | 佐世保市城山町1番22号
TEL (0956)25-8012 FAX (0956)22-7292 |